

支出負担行為に関する計画の進捗把握・管理（第2四半期実績）

○ 取組概要

政策評価体系における各施策目標を構成する主な事業（詳細：別紙2）や事務経費の四半期毎の支出負担行為予定額について月次でその進捗を管理する。

1. 施策を構成する主な事業（対象事業56事業）

（1） 第2四半期までの支出負担行為計画執行状況（詳細：別紙3）

進捗率※	事業数	合計に占める割合
100%以上	20	37.0%
80%以上～100%未満	28	51.9%
50%以上～80%未満	1	1.9%
50%未満	5	9.3%
合計	54	100.0%

進捗率80%以上
48事業（約89%）

※進捗率＝（第2四半期実績累計額）／（第2四半期予定累計額）

※以上のほか2事業については、計画どおり第2四半期までの支出負担行為を行っていないため、今回の進捗把握の対象からは除いている。

（2） 分析

全54事業のうち48事業が、進捗率80%以上に達することから、省全体としては概ね順調に推移していると考えられる。なお、進捗率が50%未満の事業は次の5事業である。（詳細：別紙1）

- ①東日本大震災の影響により、計画通りの執行が困難であったもの（3事業）
 - 教育改革の総合的推進
 - 子どもの生活習慣づくり支援事業
 - 全国学力調査の実施
- ②奨学金の財源として充当している返還金の増収によるもの（1事業）
 - 大学等奨学金事業
- ③当初の予定よりも採択件数、申請金額が少なかったこと等によるもの（1事業）
 - 大学における教員の現職教育への支援

2. 事務経費

（1） 第2四半期までの支出負担行為計画執行状況（詳細：別紙3）

事務経費においては、文部科学本省共通費の職員旅費、庁費の類（4目）、並びに文化庁共通費の職員旅費、庁費の類（2目）を対象にしている。

○ 文部科学本省共通費及び文化庁共通費の進捗率※

（単位：百万円）

区分	旅費	庁費	計
A 文部科学本省共通費	（予定額 57） （実績額 32） 57%	（予定額 1,496） （実績額 1,196） 80%	（実績額 1,228／予定額 1,553）
B 文化庁共通費	（予定額 2.7） （実績額 1.2） 45%	（予定額 209） （実績額 169） 81%	（実績額 170／予定額 212）
C 文部科学省所管	（予定額 60） （実績額 33） 56%	（予定額 1,705） （実績額 1,365） 80%	（実績額 1,398／予定額 1,765）

（予定額＝第2四半期予定累計額、実績額＝第2四半期実績累計額）

※進捗率＝（第2四半期実績累計額）／（第2四半期予定累計額）

（2） 分析

文部科学省所管共通費全体の進捗率を見た場合、旅費の類については56%、庁費の類については80%となっている。

旅費については、東日本大震災に関する対応等に優先的に取り組む必要があり、出張時期を第3四半期以降に見送るなどの措置をとったことから、実績額が当初計画を下回っている。

○ 進捗率が50%未満の5事業は以下のとおり

別紙1(資料1-1)

(単位:千円)

区分	NO	施策目標名	計画作成対象事業名	担当局	予算額	第2四半期 見込累計額	第2四半期 実績累計額	進捗率	進捗率が50%を下回った理由等
①	1	教育改革に関する基本的な政策の推進等	教育改革の総合的推進	生涯学習政策局	13,176	12,033	189	1.6%	東日本大震災への対応を優先していたことから、第1四半期終了後においては、委託調査研究の公募を第2四半期に行うこととしていた。 しかしながら、当初想定していた以上に事業内容の検討に時間を要しているため、公募を第3四半期(11月)に行うこととしたもの。
	5	家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支援事業	生涯学習政策局	50,085	9,615	2,318	24.1%	啓発資料について、活動予定自治体における東日本大震災からの復旧の状況等を踏まえて規模・内容等の見直しを図っているところであり、当初計画よりも作成・発送に遅れが生じているもの。 なお、すでに見直しの方向性については整理されており、第3四半期中の執行見込みである。
	7	確かな学力の育成	全国的な学力調査の実施	初等中等教育局	2,883,774	2,866,157	988,860	34.5%	東日本大震災の影響等により、平成23年度は抽出調査及び希望利用方式の実施を見送り、9月末に希望する学校に対し国が作成した問題冊子等を配布することとしたことで、採点・集計等にかかる経費が必要なくなるなど、計画に大きな変更が生じているもの。 また、9月に契約締結を予定していた平成24年度調査準備経費分については、震災対応を優先していたため、契約締結が遅延していたが、10月上旬に契約締結済みとなっており、適切に予算執行していく予定。 なお、本調査を見送ったことにより生じた不用額(約5億円)については、東日本大震災からの復旧・復興に必要な経費等に流用することで調整中。
②	23	意欲・能力ある学生に対する奨学金事業の推進	大学等奨学金事業	高等教育局	124,091,347	57,834,513	26,808,863	46.4%	返還金と育英資金貸付金を財源として行っている学資金の貸与事業について、当初の年間計画より返還金が増収したことに伴い、育英資金貸付金による貸付けを下半期へ繰り越すことにしたものの、年間を通しては、予算通りの金額を執行する予定。
③	14	魅力ある優れた教員の養成・確保	大学における教員の現職教育への支援	初等中等教育局	136,343	80,706	34,900	43.2%	教員講習開設事業費等補助金は、免許状更新講習開設者が講習開設のために要した当該年度の経費から、受講者より徴収する受講料収入を差し引いた収支差を補助するものであり、第2四半期までについては当初見込みよりも申請件数及び1件あたりの申請額が少なかったため、執行額が当初予定よりも下回った。 現在、第3次公募中であり、今後の執行計画については第3次公募以降の結果をみて検討する。

※「教育改革の総合的推進」、「子どもの生活習慣づくり支援事業」及び「大学における教員への現職教育への支援」については第1四半期の進捗率についても50%を下回っている。

計画作成対象事業経費一覧

施策目標名	計画作成対象事業経費名	経費所管局課名
教育改革に関する基本的な政策の推進等	教育改革の総合的推進	生涯学習政策局政策課
生涯を通じた学習機会の拡大	高等学校卒業程度認定試験等	生涯学習政策局生涯学習推進課
	専修学校留学生総合支援プラン	生涯学習政策局生涯学習推進課
地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	生涯学習政策局社会教育課（生涯学習推進課、男女共同参画学習課、初等中等教育局国際教育課、児童生徒課、スポーツ・青少年局学校健康教育課）
家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支援事業	生涯学習政策局男女共同参画学習課
ICTを活用した教育・学習の振興	学びのイノベーション事業	生涯学習政策局参事官付
確かな学力の育成	全国的な学力調査の実施	初等中等教育局参事官付
豊かな心の育成	道徳教育総合支援事業 －学校・地域の取組への多様な支援－	初等中等教育局教育課程課
青少年の健全育成	青少年を取り巻く有害環境対策の推進	スポーツ・青少年局青少年課
	青少年の体験活動の推進	スポーツ・青少年局青少年課
健やかな体の育成及び学校安全の推進	食生活学習教材の作成・配布	スポーツ・青少年局学校健康教育課
	児童生徒の心と体を守るための啓発教材の作成	スポーツ・青少年局学校健康教育課
地域住民に開かれた信頼される学校づくり	学校運営支援等の推進事業	初等中等教育局参事官付
魅力ある優れた教員の養成・確保	大学における教員の現職教育への支援等	初等中等教育局教職員課
	日本人若手英語教員米国派遣事業	初等中等教育局教職員課
安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	公立学校施設整備事業	大臣官房文教施設企画部施設助成課
教育機会の確保のための支援づくり	公立高校の授業料無償制及び高等学校等就学支援金	初等中等教育局高校修学支援室
幼児教育の振興	幼稚園就園奨励費補助	初等中等教育局幼児教育課
一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	特別支援教育就学奨励費負担金	初等中等教育局特別支援教育課
義務教育に必要な教職員の確保	義務教育費国庫負担金	初等中等教育局財務課
大学などにおける教育研究の質の向上	がんプロフェッショナル養成プラン	高等教育局医学教育課
	学生支援推進プログラム	高等教育局学生・留学生課
意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	大学等奨学金事業	高等教育局学生・留学生課
特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	私立大学等経常費補助	高等教育局私学部私学助成課
科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成	理科教育等設備整備費補助	初等中等教育局教育課程課
イノベーション創出に向けた産業連携の推進及び地域科学技術の振興	地域産学官連携科学技術振興事業（イノベーションシステム整備事業）	科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課
科学技術システム改革の先導	世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）	研究振興局基礎研究振興課
科学技術の国際活動の戦略的推進	ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム	科学技術・学術政策局国際交流官付
原子力安全対策、核物質の防護及び環境放射能の把握	原子力艦寄港地周辺における放射能調査	科学技術・学術政策局原子力安全課防災環境対策室

施策目標名	計画作成対象事業経費名	経費所管局課名
学術研究の振興	科学研究費助成事業（科研費）	研究振興局学術研究助成課
科学技術振興のための基盤の強化	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築	研究振興局情報課
ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進及び倫理的課題等への取組	革新的タンパク質・細胞解析イニシアティブ	研究振興局ライフサイエンス課
	感染症研究国際ネットワーク推進プログラム	研究振興局研究振興戦略官付
情報通信分野の研究開発の重点的推進	次世代IT基盤構築のための研究開発	研究振興局情報課
環境分野の研究開発の重点的推進	地球観測衛星の開発	研究開発局宇宙開発利用課
ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進	ナノテクノロジー・材料科学技術の戦略的研究開発・基盤整備	研究振興局基盤研究課ナノテクノロジー・材料開発推進室
原子力分野の研究・開発・利用の推進	電源立地地域対策交付金	研究開発局原子力課立地地域対策室
	放射線監視等交付金	科学技術・学術政策局原子力安全課防災環境対策室
宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進	国際宇宙ステーション開発費補助金	研究開発局宇宙開発利用課
海洋分野の研究開発の推進	海洋資源利用促進技術開発プログラム	研究開発局海洋地球課
新興・融合領域の研究開発の推進	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	研究振興局基盤研究課
安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進	地震防災研究戦略プロジェクト	研究開発局地震・防災研究課
子どもの体力の向上	地域スポーツ人材を活用した運動部活動等推進事業	スポーツ・青少年局スポーツ・青少年企画課
	中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校	スポーツ・青少年局スポーツ・青少年企画課
生涯スポーツ社会の実現	総合型地域スポーツクラブの育成支援	スポーツ・青少年局スポーツ振興課
	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究	スポーツ・青少年局スポーツ振興課
我が国の国際競技力の向上	マルチサポートを通じたトップアスリートの育成・強化	スポーツ・青少年局競技スポーツ課
芸術文化の振興	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	文化庁文化部芸術文化課
	トップレベルの舞台芸術創造事業	文化庁文化部芸術文化課
文化財の保存及び活用の充実	国宝重要文化財等保存整備費補助金	文化庁文化財部伝統文化課
日本文化の発信及び国際文化交流の推進	芸術による国際交流活動への支援	文化庁文化部芸術文化課
文化芸術振興のための基盤の充実	「生活者としての外国人」のための日本語教育事業	文化庁文化部国語課
	海賊版対策事業	文化庁長官官房国際課
国際交流の推進	国費外国人留学生制度	高等教育局学生・留学生課留学生交流室
国際協力の推進	日本／ユネスコパートナーシップ事業	国際統括官付
	民間ユネスコ活動への助成	国際統括官付

支出負担行為に関する計画（施策を構成する主な事業）

別紙3(資料1-1)

(単位：千円)

No.	施策目標名	計画作成対象事業経費名	予算額(A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期(出納整理期間を含む)			
				支出負担行為計画額(B)	B/A	支出負担行為計画額(D)	D/A	支出負担行為計画額(F)	F/A	支出負担行為計画額(H)	H/A	上半期(4月～9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為実績額(C)	C/B	支出負担行為実績額(E)	E/D	支出負担行為実績額(G)	G/F	支出負担行為実績額(I)	I/H		
1	教育改革に関する基本的な政策の推進等	教育改革の総合的推進	13,176	(794)	(6.0%)	(12,033)	(91.3%)	(12,633)	(95.9%)	(13,176)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金、委員等旅費及び庁費の計画と実績の差額は、上半期に開催を予定していた会議を、委託費の執行の進捗状況にあわせて下半期に行うこととしたことによるもの。 ・教育改革推進委託費の計画と実績の差額は、事業内容の検討に時間をかけ委託調査研究の公募を第三四半期に行うこととしたことによるもの。 	
				794	6.0%	11,239	85.3%	600	4.6%	543	4.1%		
				(0)	(0.0%)	(189)	(1.6%)	(189)	(1.5%)	(189)	(1.4%)		
2	高等学校卒業程度認定試験等	高等学校卒業程度認定試験等	249,489	(73,343)	(29.4%)	(134,649)	(54.0%)	(218,630)	(87.6%)	(249,489)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金の計画と実績の差額は、問題作成等の協力者への会議出席謝金について、委員からの必要書類(承諾書等)を揃えることに時間を要していることによるもの。 ・高等学校卒業程度認定試験業務庁費の計画と実績の差額は、第三四半期に計画していた契約(第2回分のマークシート読み取り業務等)を前倒したこと及び、第1回(回)認定試験において、再試験(2日目の冲縄県分等)により、想定外の支出があったことによるもの。 ・庁費については、計画していた印刷製本費(各種証明書用紙等)の契約を第三四半期以降にしたことによるもの。 	
				73,343	29.4%	61,306	24.6%	83,981	33.7%	30,859	12.4%		
				(65,777)	(89.7%)	(133,870)	(99.4%)	(133,870)	(61.2%)	(133,870)	(53.7%)		
3	生涯を通じた学習機会の拡大	専修学校留学生総合支援プラン	98,564	(180)	(0.2%)	(97,820)	(99.2%)	(98,324)	(99.8%)	(98,564)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金の計画と実績の差額は、委託先を決定する際の審査書類が当初想定していた量より少なかったことによるもの。 ・職員旅費・委員等旅費の計画と実績の差額は、委託決定時期が当初予定より遅れたことや委託先との実地検査に係る日程調整がつかなかった等の理由により、第三四半期以降に実施することとしたことによるもの。 ・庁費の計画と実績の差額は、印刷物の作成を第三四半期以降に実施することとしたことによるもの。 ・生涯学習振興事業委託費については、公募に際して東日本大震災の影響による留学生の帰国動向の実態等を踏まえた要綱等を作成する必要があったため、契約が約1か月遅れたが、概ね計画どおりに執行した。 	
				180	0.2%	97,640	99.1%	504	0.5%	240	0.2%		
				(0)	(0.0%)	(96,756)	(98.9%)	(96,756)	(98.4%)	(96,756)	(98.2%)		
4	地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	9,450,272	(4,000)	(0.0%)	(6,016,000)	(63.7%)	(8,533,000)	(90.3%)	(9,450,272)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金の計画と実績額の差額は、第2四半期に補助金の交付を申請してきた自治体が当初の見込みよりも多かったことによるものである。今後、自治体の申請に基づき、第三四半期及び第4四半期についても、11月及び2月に交付決定を行う予定。 	
				4,000	0.0%	6,012,000	63.6%	2,517,000	26.6%	917,272	9.7%		
				(2,052)	(51.3%)	(7,458,342)	(124.0%)	(7,458,342)	(87.4%)	(7,458,342)	(78.9%)		
5	家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支援事業	50,085	(4,850)	(9.7%)	(9,615)	(19.2%)	(29,168)	(58.2%)	(50,085)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金及び委員等旅費の計画と実績の差額は、委員のスケジュールの調整により委員会の開催が予定より遅れていること等によるもの。委員会については第三四半期以降に開催予定。 ・東日本大震災による被災自治体が開催するフォーラムを支援予定であったが、被災地の受け入れ態勢が整わない等の理由により中止になったことから、それに関する一部執行不用品がそれぞれの費目が生じている。今後、被災地で開催される研修等への有識者の派遣等の支援を行っていく予定。 ・庁費の計画と実績の差額は、被災地との調整により、被災地支援のための啓発資料の作成部数の減や発送の遅れが生じていることによるもの。今後、再調整により資料を発送していく予定。 	
				4,850	9.7%	4,765	9.5%	19,553	39.0%	20,917	41.8%		
				(868)	(17.9%)	(2,318)	(24.1%)	(2,318)	(7.9%)	(2,318)	(4.6%)		
6	ICTを活用した教育・学習の振興	学びのイノベーション事業	300,000	(992)	(0.3%)	(4,275)	(1.4%)	(145,450)	(48.5%)	(300,000)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習振興事業委託費については、事業実施期間を確保するため、10月～12月に予定していた案を8月に執行した。 ・上記の経費以外は概ね計画どおりに執行した。 	
				992	0.3%	3,283	1.1%	141,175	47.1%	154,550	51.5%		
				(24,164)	(2435.9%)	(99,514)	(2327.8%)	(99,514)	(68.4%)	(99,514)	(33.2%)		
7	確かな学力の育成	全国的な学力調査の実施	2,883,774	(1,883,576)	(65.3%)	(2,866,157)	(99.4%)	(2,876,177)	(99.7%)	(2,883,774)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の影響等により、平成23年度は従前の全国学力・学習状況調査としての調査(抽出調査及び希望利用方式)の実施を見送り、9月末に希望する学校に対し国が作成した問題冊子等を配付することとしたため、各費目において計画と実績に差額が生じている。 ・事業実施に支障が生じないよう執行計画を見直すとともに、初等中等教育等振興委託費については、実施計画の変更を踏まえ、委託事業者と減額の変更契約を行ったため、大幅な不用品が生じている。 ・初等中等教育等振興委託費の残余の取扱いについては、今後財政当局と相談していく予定。 	
				1,883,576	65.3%	982,581	34.1%	10,020	0.3%	7,597	0.3%		
				(1,666,893)	(88.5%)	(998,860)	(34.9%)	(998,860)	(34.7%)	(998,860)	(34.6%)		
				1,666,893	88.5%	△ 668,033	-68.0%		0.0%				

No.	施策目標名	計画作成対象 事業経費名	予 算 額 (A)	執 行 計 画								自 己 評 価	
				第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期 (出納整理期間を含む)		上半期（4月～9月）の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為 計画額(B)	B/A	支出負担行為 計画額(D)	D/A	支出負担行為 計画額(F)	F/A	支出負担行為 計画額(H)	H/A		
				支出負担行為 実績額(C)	C/B	支出負担行為 実績額(E)	E/D	支出負担行為 実績額(G)	G/F	支出負担行為 実績額(I)	I/H		
8	豊かな心の育成	道徳教育総合支援 事業	630,512	(550,903) 550,903	(87.4%) 87.4%	(622,536) 71,633	(98.7%) 11.4%	(626,523) 3,987	(99.4%) 0.6%	(630,512) 3,989	(100.0%) 0.6%	・初等中等教育振興事業委託費の計画と実績の差額は、自治体における補正予算の成立時期及び事務手続き上の都合により、執行ができなかったことによるもの。本件については、現在、自治体における手続きが進行中であるため、第3四半期での執行が見込まれている。	
			(551,627) 551,627	(100.1%) 100.1%	(552,535) 908	(88.8%) 1.3%	(552,535) 0.0%	(88.2%) 0.0%	(552,535) 0.0%	(87.6%) 0.0%			
9	青少年の健全育成	青少年を取り巻く 有害環境対策の推 進	101,439	(31,224) 31,224	(30.8%) 30.8%	(89,100) 57,876	(87.8%) 57.1%	(89,927) 827	(88.7%) 0.8%	(101,439) 11,512	(100.0%) 11.3%	・諸謝金及び委員等旅費の計画と実績の差額は、委託事業を選定するための企画評価委員会について、2回目以降は各委員との日程調整が困難であったことから、書面審査に代えて選定を行ったことによるもの。今後については、学識経験者、地方自治体等が連携した取組の検討、1年間の成果を発表するネット安全安心全国推進会議の開催等に係る経費を執行予定である。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により、各委員との日程調整がつかず、事業視察計画を変更したことによるもの。事業視察は第3四半期以降に実施する予定。 ・委託費の計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により、各委員、各団体との連絡、調整に時間を要し、予定していた委託契約の締結ができなかったことによるもの。委託契約については、第3四半期中に締結予定。	
			(31,016) 31,016	(99.3%) 99.3%	(58,252) 27,236	(65.4%) 47.1%	(58,252) 0.0%	(64.8%) 0.0%	(58,252) 0.0%	(57.4%) 0.0%			
10	青少年の体験活動 の推進		108,492	(98,934) 98,934	(91.2%) 91.2%	(100,688) 1,754	(92.8%) 1.6%	(103,745) 3,057	(95.6%) 2.8%	(108,492) 4,747	(100.0%) 4.4%		
			(82,090) 82,090	(83.0%) 83.0%	(101,008) 18,918	(100.3%) 1078.6%	(101,008) 0.0%	(97.4%) 0.0%	(101,008) 0.0%	(93.1%) 0.0%			
11	健やかな体の育成 及び学校安全の推 進	食生活学習教材の 作成・配布	77,067	(0) 0	(0.0%) 0.0%	(0) 0	(0.0%) 0.0%	(397) 397	(0.5%) 0.5%	(77,067) 76,670	(100.0%) 99.5%	・計画どおり執行実績なし。 ・今後、第3、第4四半期に協力者会議を2回ずつ開催予定。また、第3四半期に教材印刷の入札公告を行い、第4四半期に教材の印刷契約及び梱包発送契約を締結し、実施する予定。	
			(0) 0	- -	(0) 0	- -	(0) 0	(0.0%) 0.0%	(0) 0.0%	(0.0%) 0.0%			
12		児童生徒の心と体 を守るための啓発 教材の作成	80,165	(0) 0	(0.0%) 0.0%	(0) 0	(0.0%) 0.0%	(59,383) 59,383	(74.1%) 74.1%	(80,165) 20,782	(100.0%) 25.9%	・計画どおり執行実績なし。 ・今後、第3四半期に協力者会議を開催予定。また、第3四半期に教材の版下作成契約と印刷契約を、第4四半期に梱包発送契約を締結し、実施する予定。	
			(0) 0	- -	(0) 0	- -	(0) 0.0%	(0.0%) 0.0%	(0) 0.0%	(0.0%) 0.0%			
13	地域住民に開かれ た信頼される学校 づくり	学校運営支援等の 推進事業	200,032	(137,775) 137,775	(68.9%) 68.9%	(182,457) 44,682	(91.2%) 22.3%	(188,787) 6,330	(94.4%) 3.2%	(200,032) 11,245	(100.0%) 5.6%	・教職員研修費の計画と実績の差額は、主に協議会運営費の入札によるもの。差額については、協議会等の開催回数を予定より増やすなど、事業を充実するための経費に利用する。 ・上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。	
			(117,648) 117,648	(85.4%) 85.4%	(169,403) 51,755	(92.8%) 115.8%	(169,403) 0.0%	(89.7%) 0.0%	(169,403) 0.0%	(84.7%) 0.0%			
14	魅力ある優れた教 員の養成・確保	大学における教員 の現職教育への支 援	136,343	(59,509) 59,509	(43.6%) 43.6%	(80,706) 21,197	(59.2%) 15.5%	(121,090) 40,384	(88.8%) 29.6%	(136,343) 15,253	(100.0%) 11.2%	・第1四半期は、収入が確定した段階での申請を希望する開設者もあり、また、当初の見込みよりも申請が少なかったため、執行額が当初予定を下回った。第2四半期公募分については、第3四半期で執行予定であり、今後も公募を実施する予定。	
			(454) 454	(0.8%) 0.8%	(34,900) 34,446	(43.2%) 162.5%	(34,900) 0.0%	(28.8%) 0.0%	(34,900) 0.0%	(25.6%) 0.0%			
15		日本人若手英語教 員米国派遣事業	300,129	(300,063) 300,063	(100.0%) 100.0%	(300,063) 0	(100.0%) 0.0%	(300,063) 0	(100.0%) 0.0%	(300,129) 66	(100.0%) 0.0%	・概ね計画通り執行した。	
			(258,402) 258,402	(86.1%) 86.1%	(258,427) 25	(86.1%) -	(258,427) -	(86.1%) -	(258,427) 0.0%	(86.1%) 0.0%			

No.	施策目標名	計画作成対象事業経費名	予算額(A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期(出納整理期間を含む)			
				支出負担行為計画額(B)	B/A	支出負担行為計画額(D)	D/A	支出負担行為計画額(F)	F/A	支出負担行為計画額(H)	H/A	上半期(4月~9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為実績額(C)	C/B	支出負担行為実績額(E)	E/D	支出負担行為実績額(G)	G/F	支出負担行為実績額(I)	I/H		
16	安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	公立学校施設整備事業(下段は第1次補正予算分)	249,871,502	(219,843,431)	(88.0%)	(249,809,502)	(100.0%)	(249,809,502)	(100.0%)	(249,871,502)	(100.0%)	・概ね計画通り執行した。なお、未交付決定額については、事業の進捗状況を勘案し、第3四半期以降に交付決定する予定である。	
				219,843,431	88.0%	29,966,071	12.0%	0	0.0%	62,000	0.0%		
				(206,206,352)	(93.8%)	(241,333,781)	(96.6%)	(241,333,781)	(96.6%)	(241,333,781)	(96.6%)		
				206,206,352	93.8%	35,127,429	117.2%	-	-	0	0.0%		
				34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%		
34,015,000	34,015,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%					
	34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%	34,015,000	100.0%					
	34,015,000	100.0%	-	-	-	-	-	-					
	34,015,000	100.0%	-	-	-	-	-	-					
17	教育機会の確保のための支援づくり	公立高校の授業料無償制及び高等学校等就学支援金	238,482,005	(238,126,394)	(99.9%)	(238,126,394)	(99.9%)	(238,126,394)	(99.9%)	(238,482,005)	(100.0%)	・計画通り執行した。	
				238,126,394	99.9%	0	0.0%	0	0.0%	355,611	0.1%		
				(238,126,394)	(100.0%)	(238,126,394)	(100.0%)	(238,126,394)	(100.0%)	(238,126,394)	(99.9%)		
				238,126,394	100.0%	0	-	-	-	0	0.0%		
18	幼児教育の振興	幼稚園就園奨励費補助	21,185,000	(0)	(0.0%)	(19,066,500)	(90.0%)	(19,066,500)	(90.0%)	(21,185,000)	(100.0%)	・概ね計画通りに執行した。	
				0	0.0%	19,066,500	90.0%	0	0.0%	2,118,500	10.0%		
				(0)	-	(18,939,239)	(99.3%)	(18,939,239)	(99.3%)	(18,939,239)	(89.4%)		
19	一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	特別支援教育就学奨励費負担金	4,874,715	(0)	(0.0%)	(4,143,508)	(85.0%)	(4,143,508)	(85.0%)	(4,874,715)	(100.0%)	・第2四半期計画額を上回る交付決定額となったが、概ね計画通り執行した。今後は、各都道府県に対して変更交付申請に向け、過度の申請にならないよう指導していく。	
				0	0.0%	4,143,508	85.0%	0	0.0%	731,207	15.0%		
				(0)	-	(4,280,202)	(103.3%)	(4,280,202)	(103.3%)	(4,280,202)	(87.8%)		
20	義務教育に必要な教職員の確保	義務教育費国庫負担金	1,566,649,000	(1,546,964,320)	(98.7%)	(1,546,964,320)	(98.7%)	(1,546,964,320)	(98.7%)	(1,566,649,000)	(100.0%)	・計画通り執行した。	
				1,546,964,320	98.7%	0	0.0%	0	0.0%	19,684,680	1.3%		
				(1,546,964,320)	(100.0%)	(1,546,964,320)	(100.0%)	(1,546,964,320)	(100.0%)	(1,546,964,320)	(98.7%)		
21	大学などにおける教育研究の質の向上	がんプロフェッショナル養成プラン	1,950,000	(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)	・計画通り執行した。	
				1,950,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
				(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)	(1,950,000)	(100.0%)		
				1,950,000	100.0%	0	-	-	-	-	-		
22	学生支援推進プログラム	学生支援推進プログラム	2,486,223	(2,486,223)	(100.0%)	(2,486,223)	(100.0%)	(2,486,223)	(100.0%)	(2,486,223)	(100.0%)	・計画通り執行した。	
				2,486,223	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
				(2,625,681)	(105.6%)	(2,625,681)	(105.6%)	(2,625,681)	(105.6%)	(2,625,681)	(105.6%)		
				2,625,681	105.6%	0	-	-	-	-	-		
23	意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	大学等奨学金事業(下段は第1次補正予算分)	124,091,347	(33,011,900)	(26.6%)	(57,834,513)	(46.6%)	(106,090,439)	(85.5%)	(124,091,347)	(100.0%)	・育英資金利子補給金の計画と実績の差額は、返還金の増収、低金利での調達が続いていることなどから、当初予定していた支出が不用となったことによるもの。 ・育英資金貸付金については、返還金と育英資金貸付金を財源として学資金の貸与を行っており、その際には返還金を先に充当し、不足額は育英資金貸付金の貸付けを行うことを基本としている。上半期においては、当初の年間計画より返還金が増収したことにより、育英資金貸付金の貸付けを下半期へ繰り越すこととした。	
				33,011,900	26.6%	24,822,613	20.0%	48,255,926	38.9%	18,000,908	14.5%		
			(24,289,363)	(73.6%)	(26,808,863)	(46.4%)	(26,808,863)	(25.3%)	(26,808,863)	(21.6%)			
			24,289,363	73.6%	2,519,500	10.2%	0	0.0%	0	0.0%			
			346,706	10.0%	609,921	17.6%	1,815,347	52.4%	3,467,064	100.0%			
			346,706	10.0%	263,215	7.6%	1,205,426	34.8%	1,651,717	47.6%			
3,467,064	346,706	100.0%	609,921	100.0%	609,921	33.6%	609,921	17.6%					
	346,706	100.0%	263,215	100.0%	0	0.0%	0	0.0%					

No.	施策目標名	計画作成対象事業経費名	予算額(A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期(出納整理期間を含む)		上半期(4月~9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為計画額(B)	B/A	支出負担行為計画額(D)	D/A	支出負担行為計画額(F)	F/A	支出負担行為計画額(H)	H/A		
				支出負担行為実績額(C)	C/B	支出負担行為実績額(E)	E/D	支出負担行為実績額(G)	G/F	支出負担行為実績額(I)	I/H		
24	特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	私立大学等経常費補助 (下段は第1次補正予算分)	320,922,000	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(192,553,200)	(60.0%)	(320,922,000)	(100.0%)	*計画と実績の差額は、東日本大震災による被災大学等の経営に配慮し、授業料等減免に対する補助について一部前倒しして7月に交付したことによるもの。 *計画と実績の差額は、教育研究活動復旧費について、東日本大震災による被災大学等の経営に配慮し、7月に交付したことによるもの。	
				0	0.0%	0	0.0%	192,553,200	60.0%	128,368,800	40.0%		
				(0)	-	(1,561,180)	-	(1,561,180)	(0.8%)	(1,561,180)	(0.5%)		
				0	-	1,561,180	-	0	0.0%	0	0.0%		
25	科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成	理科教育等設備整備費補助	1,409,014	(0)	(0.0%)	(1,409,014)	(100.0%)	(1,409,014)	(100.0%)	(1,409,014)	(100.0%)	*概ね計画通り執行した。	
				0	0.0%	1,409,014	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
				(0)	-	(1,490,014)	(105.7%)	(1,490,014)	(105.7%)	(1,490,014)	(105.7%)		
				0	-	1,490,014	105.7%	-	-	-	-		
26	イノベーション創出に向けた産業連携の推進及び地域科学技術の振興	地域産学官連携科学技術振興事業(イノベーションシステム整備事業)	11,035,594	(9,062,413)	(82.1%)	(11,013,957)	(99.8%)	(11,027,076)	(99.9%)	(11,035,594)	(100.0%)	*職員旅費・委員等旅費の計画と実績の差額は、各事業の確定業務日程等を効率的に行い経費の縮減に努めたことによるもの。 *地域科学技術振興事業委託費の計画と実績の差額は、契約等が第3四半期に変更になったことによるもの。 *地域産学官連携科学技術振興事業費補助金の計画と実績の差額は、新規契約分について外部有識者の委員会において提案のあった地域のうち、特に優れた地域のみを採択し、交付決定を行ったことによるもの。 *上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。	
				9,062,413	82.1%	1,951,544	17.7%	13,119	0.1%	8,518	0.1%		
				(9,056,823)	(99.9%)	(10,352,687)	(94.0%)	(10,352,687)	(93.9%)	(10,352,687)	(93.8%)		
				9,056,823	99.9%	1,295,864	66.4%	0	0.0%	0	0.0%		
27	科学技術システム改革の先導	世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)	8,241,491	(8,240,671)	(100.0%)	(8,240,891)	(100.0%)	(8,241,491)	(100.0%)	(8,241,491)	(100.0%)	*庁費の計画と実績の差額は、2月に海外で行われる会議に参加するにあたり説明資料を作成する必要があることから、第4四半期に執行することとしたことによるもの。 *上記以外の経費については、概ね計画通り実施した。	
				8,240,671	100.0%	220	0.0%	600	0.0%	0	0.0%		
				(8,239,673)	(100.0%)	(8,240,833)	(100.0%)	(8,240,833)	(100.0%)	(8,240,833)	(100.0%)		
				8,239,673	100.0%	1,160	527.3%	0	0.0%	-	-		
28	科学技術の国際活動の戦略的推進	ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム	1,487,715	(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)	*計画通り執行した。	
				1,487,715	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
				(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)	(1,487,715)	(100.0%)		
				1,487,715	100.0%	0	-	-	-	-	-		
29	原子力安全対策、核物質の防護及び環境放射能の把握	原子力艦寄港地周辺における放射能調査	521,489	(417,394)	(80.0%)	(425,371)	(81.6%)	(513,521)	(98.5%)	(521,489)	(100.0%)	*非常勤職員手当、委員等旅費、職員旅費の計画と実績の差額は、原子力艦の入港日数が見込みより少なかったことによるもの。 *上記以外の経費については、概ね計画通り執行した。	
				417,394	80.0%	7,977	1.5%	88,150	16.9%	7,968	1.5%		
				(373,130)	(89.4%)	(418,250)	(98.3%)	(418,250)	(81.4%)	(418,250)	(80.2%)		
				373,130	89.4%	45,120	565.6%	0	0.0%	0	0.0%		
30	学術研究の振興	科学研究費助成事業(科研費)	269,394,039	(262,771,394)	(97.5%)	(269,206,740)	(99.9%)	(269,365,027)	(100.0%)	(269,394,039)	(100.0%)	*科学研究費補助金の計画と実績の差額は、特例公債法案が8月まで成立しなかったことなどから、交付決定の検討に時間を要したことにより、第3四半期に交付決定を行うこととしたもの。 *諸謝金、委員等旅費、職員旅費の計画と実績の差額は、スケジュールや会議開催日程、出張日程の変更によるもの。 *庁費の計画と実績の差額は、主に入札による役務単価の変更などによるもの。	
				262,771,394	97.5%	6,435,346	2.4%	158,287	0.1%	29,012	0.0%		
				(261,293,254)	(99.4%)	(261,301,825)	(97.1%)	(261,301,825)	(97.0%)	(261,301,825)	(97.0%)		
				261,293,254	99.4%	8,571	0.1%	0	0.0%	0	0.0%		
31	科学技術振興のための基盤の強化	革新的ハイパフォーマンクス・コンピューティング・インフラの構築	34,523,698	(34,493,913)	(99.9%)	(34,497,548)	(99.9%)	(34,510,206)	(100.0%)	(34,523,698)	(100.0%)	*非常勤職員手当の計画と実績の差額は、技術参与、調査員の業務従事日数が予定に比べ、少なかった事等によるもの。残額については第3四半期に執行する予定。 *諸謝金、職員旅費、委員等旅費及び庁費の計画と実績の差額は、第1四半期の実施が予定より少なく、第2四半期に実施した事等のため。残額については第3四半期に執行する予定。 *上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。	
				34,493,913	99.9%	3,635	0.0%	12,658	0.0%	13,492	0.0%		
				(34,489,249)	(100.0%)	(34,493,929)	(100.0%)	(34,493,929)	(100.0%)	(34,493,929)	(99.9%)		
				34,489,249	100.0%	4,680	128.8%	0	0.0%	0	0.0%		

No.	施策目標名	計画作成対象 事業経費名	予算額 (A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期 (出納整理期間を含む)			
				支出負担行為 計画額(B)	B/A	支出負担行為 計画額(D)	D/A	支出負担行為 計画額(F)	F/A	支出負担行為 計画額(H)	H/A	上半期(4月～9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為 実績額(C)	C/B	支出負担行為 実績額(E)	E/D	支出負担行為 実績額(G)	G/F	支出負担行為 実績額(I)	I/H		
32	ライフサイエンス 分野の研究開発の 重点的推進及び倫 理的課題等への取 組	感染症研究国際 ネットワーク推進 プログラム	1,722,000	(1,601,188)	(93.0%)	(1,633,626)	(94.9%)	(1,720,662)	(99.9%)	(1,722,000)	(100.0%)	・諸謝金の計画と実績の差額は、第3四半期以降に執行することとしたことによるもの。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、複数の用務を一度に行う等執行を効率的に行い、経費の節減に努めたことによるもの。残額については第3四半期に執行する予定。 ・科学技術試験研究委託費については、概ね計画どおり執行した。	
				1,601,188	93.0%	32,438	1.9%	87,036	5.1%	1,338	0.1%		
				(1,624,037)	(101.4%)	(1,654,662)	(101.3%)	(1,654,662)	(96.2%)	(1,654,662)	(96.1%)		
33		革新的タンパク 質・細胞解析イニ シアティブ	2,149,460	1,624,037	101.4%	30,625	94.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・諸謝金の計画と実績の差額は、第3四半期以降に執行することとしたことによるもの。 ・科学技術試験研究委託費はほぼ予定通り執行し、残額については第3四半期に執行する予定。 ・上記以外の経費については概ね計画どおり執行した。	
				(1,987,839)	(92.5%)	(2,148,511)	(100.0%)	(2,149,107)	(100.0%)	(2,149,460)	(100.0%)		
				1,987,839	92.5%	160,672	7.5%	596	0.0%	353	0.0%		
34	情報通信分野の研究 開発の重点的推 進	次世代IT基盤構 築のための研究開 発	1,002,000	(1,981,823)	(99.7%)	(2,117,893)	(98.6%)	(2,117,893)	(98.5%)	(2,117,893)	(98.5%)	・職員旅費及び委員等旅費の計画と実績の差額は、委託事業の状況調査等の実施が予定より少なかったこと等によるもの。第3四半期以降順次実施予定。 ・上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。	
				998,110	99.6%	(999,358)	(99.7%)	(1,000,728)	(99.9%)	(1,002,000)	(100.0%)		
				998,110	99.6%	1,248	0.1%	1,370	0.1%	1,272	0.1%		
35	環境分野の研究開 発の重点的推 進	地球観測衛星の開 発	13,712,927	(997,984)	(100.0%)	(998,929)	(100.0%)	(998,929)	(99.8%)	(998,929)	(99.7%)	・計画と実績の差額は、補助事業の計画変更によるものであるが、概ね計画通り執行した。	
				997,984	100.0%	945	75.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
				(6,923,449)	(50.5%)	(9,374,303)	(68.4%)	(11,495,652)	(83.8%)	(13,712,927)	(100.0%)		
36	ナノテクノロジー・ 材料分野の研究開 発の重点的推 進	ナノテクノロ ジー・材料科学技 術の戦略的研究開 発・基盤整備	3,673,903	(7,119,351)	(102.8%)	(8,434,351)	(90.0%)	(8,434,351)	(73.4%)	(8,434,351)	(61.5%)	・諸謝金、委員等旅費の計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により、委員会が中止・延期されたこと及び諸謝金の辞退者等がいたことによるもの。残額については、今後会議等の開催で執行予定。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により、出張が中止・延期されたことによるもの。残額については、今後の出張で執行予定。	
				7,119,351	102.8%	1,315,000	53.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
				(3,662,135)	(99.7%)	(3,665,331)	(99.8%)	(3,669,393)	(99.9%)	(3,673,903)	(100.0%)		
37	原子力分野の研究 ・開発・利用の 推進	電源立地地域対策 交付金	7,790,171	3,662,135	99.7%	3,196	0.1%	4,062	0.1%	4,510	0.1%	・電源立地地域対策交付金の計画と実績の差額は、地方公共団体からの交付申請が予定を下回ったことによるもの。差額については、10月の申請期間に地方公共団体から交付申請を受け、1月頃に交付決定を行う予定。	
				3,658,457	99.9%	2,768	86.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
				(7,000)	(0.1%)	(5,731,425)	(73.6%)	(5,731,425)	(73.6%)	(7,790,171)	(100.0%)		
38	放射線監視等交付 金	4,013,787	4,013,787	7,000	0.1%	5,724,425	73.5%	0	0.0%	2,058,746	26.4%	・当初9月に交付を予定していた案件のうち、自治体等との調整が必要な案件があったが、それ以外は概ね計画のとおりに交付決定を行った。 ・上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。	
				(218,827)	(5.5%)	(4,013,787)	(100.0%)	(4,013,787)	(100.0%)	(4,013,787)	(100.0%)		
				(218,827)	(100.0%)	(3,235,535)	(80.6%)	(3,235,535)	(80.6%)	(3,235,535)	(80.6%)		
39	宇宙・航空分野の 研究・開発・利用 の推進	国際宇宙ステー ション開発費補助 金	30,480,635	7,000	100.0%	5,612,623	98.0%	-	-	0.0%	0.0%	・計画と実績の差額は、補助事業の計画変更によるものであるが、概ね計画通り執行した。	
				(18,641,023)	(61.2%)	(19,151,779)	(62.8%)	(28,115,401)	(92.2%)	(30,480,635)	(100.0%)		
				18,641,023	61.2%	510,756	1.7%	8,963,622	29.4%	2,365,234	7.8%		
				(17,577,653)	(94.3%)	(18,036,173)	(94.2%)	(18,036,173)	(64.2%)	(18,036,173)	(59.2%)		
				17,577,653	94.3%	458,520	89.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

No.	施策目標名	計画作成対象事業経費名	予算額(A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期 (出納整理期間を含む)		上半期(4月～9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為計画額(B)	B/A	支出負担行為計画額(D)	D/A	支出負担行為計画額(F)	F/A	支出負担行為計画額(H)	H/A		
				支出負担行為実績額(C)	C/B	支出負担行為実績額(E)	E/D	支出負担行為実績額(G)	G/F	支出負担行為実績額(I)	I/H		
40	海洋分野の研究開発の推進	海洋資源利用促進技術開発プログラム	700,000	(532,758)	(76.1%)	(698,339)	(99.8%)	(699,152)	(99.9%)	(700,000)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員手当の計画と実績の差額は、研究運営委員会の開催時期が課題の進捗状況により、予定より遅れて開催することによるもの。 ・諸謝金、委員等旅費、庁費の計画と実績の差額は、新規採択課題にかかる外部評価委員会の開催時期が当初計画から変更となったことによるもの。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、額の確定調査にかかる出張旅費について、効率的な執行に努めたことによるもの。 ・科学技術試験研究委託費については、概ね計画通りに執行した。 	
			532,758	76.1%	165,581	23.7%	813	0.1%	848	0.1%			
			(530,571)	(99.6%)	(695,687)	(99.6%)	(695,687)	(99.5%)	(695,687)	(99.4%)			
			530,571	99.6%	165,116	99.7%		0.0%		0.0%			
41	新興・融合領域の研究開発の推進	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	1,579,087	(1,574,381)	(99.7%)	(1,575,611)	(99.8%)	(1,577,079)	(99.9%)	(1,579,087)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金、委員等旅費及び庁費の計画と実績の差額は、実際に会議等の開催がなかったため、未執行の残額が生じたもの。残額については、今後予定している会議等の開催で執行予定。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、予定よりも出張等が少なかったことによるもの。今後適宜執行予定。 	
			1,574,381	99.7%	1,230	0.1%	1,468	0.1%	2,008	0.1%			
			(1,573,797)	(100.0%)	(1,574,684)	(99.9%)	(1,574,684)	(99.8%)	(1,574,684)	(99.7%)			
			1,573,797	100.0%	887	72.1%		0.0%		0.0%			
42	安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進	地震防災研究戦略プロジェクト	1,955,870	(1,949,997)	(99.7%)	(1,951,972)	(99.8%)	(1,953,947)	(99.9%)	(1,955,870)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員手当の計画と実績の差額は、調査員の無給休暇があったことによるもの。 ・庁費の計画と実績の差額は、4月～9月に消耗品の購入数が予定より下回ったことによるもの。 ・職員旅費及び委員等旅費の計画と実績の差額は、予定していた出張が10月以降に延期となったことによるもの。 ・上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。 	
			1,949,997	99.7%	1,975	0.1%	1,975	0.1%	1,923	0.1%			
			(1,948,676)	(99.9%)	(1,949,837)	(99.9%)	(1,949,837)	(99.8%)	(1,949,837)	(99.7%)			
			1,948,676	99.9%	1,161	58.8%		0.0%		0.0%			
43	子どもの体力の向上	地域スポーツ人材を活用した運動部活動等推進事業	270,512	(268,665)	(99.3%)	(269,212)	(99.5%)	(270,320)	(99.9%)	(270,512)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金の計画と実績の差額は、諸謝金の受取を辞退した委員がいたこと等によるもの。 ・委員等旅費の計画と実績の差額は、都内や近隣県の委員が多かったこと等によるもの。 ・スポーツ振興事業委託費の計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により、委託先である地方公共団体の中に、運動部活動が実施できない地域が発生し、別の地域で実施するための会場費や移動費が追加が必要となり、不足が生じたことから、他の事業から流用したことによるもの。 	
			268,665	99.3%	547	0.2%	1,108	0.4%	192	0.1%			
			(280,520)	(104.4%)	(299,038)	(111.1%)	(299,038)	(110.6%)	(299,038)	(110.5%)			
			280,520	104.4%	18,518	3385.4%		0.0%		0.0%			
44		中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校	203,152	(185,000)	(91.1%)	(202,899)	(99.9%)	(202,935)	(99.9%)	(203,152)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興事業委託費の計画と実績の差額は、契約開始日を事業内容に合わせて設定したことによるもの。残額については第3四半期で執行予定である。 	
			185,000	91.1%	17,899	8.8%	36	0.0%	217	0.1%			
			(191,183)	(103.3%)	(196,235)	(96.7%)	(196,235)	(96.7%)	(196,235)	(96.6%)			
			191,183	103.3%	5,052	28.2%		0.0%		0.0%			
45	生涯スポーツ社会の実現	総合型地域スポーツクラブの育成支援	194,935	(194,474)	(99.8%)	(194,803)	(99.9%)	(194,935)	(100.0%)	(194,935)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね計画通り執行した。 	
			194,474	99.8%	329	0.2%	132	0.1%	0	0.0%			
			(194,446)	(100.0%)	(194,716)	(100.0%)	(194,716)	(99.9%)	(194,716)	(99.9%)			
			194,446	100.0%	270	82.1%		0.0%	-	-			
46		ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究	27,830	(25,185)	(90.5%)	(25,382)	(91.2%)	(25,580)	(91.9%)	(27,830)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金、職員旅費、委員等旅費、庁費については、協力者会議の運営に係る費用をスポーツ振興事業委託費より支出することとしたため、第3次補正予算において、節減登録済みである。 ・スポーツ振興事業委託費の計画と実績の差額は、実績が計画を上回ったため、差額分について他事業より流用したことによるもの。 	
			25,185	90.5%	197	0.7%	198	0.7%	2,250	8.1%			
			(28,837)	(114.5%)	(28,837)	(113.6%)	(28,837)	(112.7%)	(28,837)	(103.6%)			
			28,837	114.5%	0	0.0%		0.0%		0.0%			
47	我が国の国際競技力の向上	マルチサポートを通じてトップアスリートの育成・強化	2,252,105	(2,250,792)	(99.9%)	(2,251,892)	(100.0%)	(2,251,997)	(100.0%)	(2,252,105)	(100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費の計画と実績の差額は、関係者とのスケジュール調整の結果、2012年ロンドンオリンピックにおけるマルチサポート・ハウスの設置に向けた事前調査の一部を、予定通り実施できなかったことによるもの。当該残りの調査は第3四半期以降に実施予定。 ・上記以外の経費については、概ね計画通りに執行した。 	
			2,250,792	99.9%	1,100	0.0%	105	0.0%	108	0.0%			
			(2,250,819)	(100.0%)	(2,251,269)	(100.0%)	(2,251,269)	(100.0%)	(2,251,269)	(100.0%)			
			2,250,819	100.0%	450	40.9%		0.0%		0.0%			

No.	施策目標名	計画作成対象事業経費名	予算額(A)	執行計画								自己評価	
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期(出納整理期間を含む)		上半期(4月～9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
				支出負担行為計画額(B)	B/A	支出負担行為計画額(D)	D/A	支出負担行為計画額(F)	F/A	支出負担行為計画額(H)	H/A		
				支出負担行為実績額(C)	C/B	支出負担行為実績額(E)	E/D	支出負担行為実績額(G)	G/F	支出負担行為実績額(I)	I/H		
48	芸術文化の振興	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	4,740,327	(4,472,864)	(94.4%)	(4,734,469)	(99.9%)	(4,737,945)	(99.9%)	(4,740,327)	(100.0%)	・諸謝金及び委員等旅費の計画と実績の差額は、会議を9月中旬から末日に開催したことから、第3四半期の支払処理となったことによるもの。委員等旅費は、視察件数が予定件数を下回ったことや視察先が近隣であったことによるもの。 ・文化芸術振興委託費の計画と実績の差額は、企画提案時の予定件数より実施件数が下回ったことによるものであるが、概ね計画どおり執行した。	
4,472,864				94.4%	261,605	5.5%	3,476	0.1%	2,382	0.1%			
(4,472,808)				(100.0%)	(4,683,438)	(98.9%)	(4,683,438)	(98.8%)	(4,683,438)	(98.8%)			
49	芸術文化の振興	トップレベルの舞台芸術創造事業	3,584,487	(3,582,720)	(100.0%)	(3,583,130)	(100.0%)	(3,583,540)	(100.0%)	(3,584,487)	(100.0%)	・職員旅費の計画と実績の差額は、上半期に実施した執行状況調査において遠方の団体がなかったことによるもの。	
3,582,720				100.0%	410	0.0%	410	0.0%	947	0.0%			
(3,580,829)				(99.9%)	(3,580,829)	(99.9%)	(3,580,829)	(99.9%)	(3,580,829)	(99.9%)			
50	文化財の保存及び活用の充実	国宝重要文化財等保存整備費補助金	23,358,123	(17,752,173)	(76.0%)	(22,190,216)	(95.0%)	(23,124,541)	(99.0%)	(23,358,123)	(100.0%)	・4月1日、7月1日、7月22日、8月29日に交付決定を行った。 ・計画と実績の差額は、東日本大震災の災害復旧等を勘案し、当初計画について慎重な執行を行う必要があったことから、緊急性、必要性を精査した上で、早急な実施が求められる事業について順次交付決定を行ったことによるもの。	
17,752,173				76.0%	4,438,043	19.0%	934,325	4.0%	233,582	1.0%			
(17,643,543)				(99.4%)	(19,325,812)	(87.1%)	(19,325,812)	(83.6%)	(19,325,812)	(82.7%)			
51	日本文化の発信及び国際文化交流の推進	芸術による国際交流活動への支援	1,120,262	(291,800)	(26.0%)	(756,900)	(67.6%)	(916,200)	(81.8%)	(1,120,262)	(100.0%)	・概ね計画どおり執行した。 ・職員旅費の計画と実績の差額は、上半期に実施した執行状況調査において遠方の団体がなかったことによるもの。	
291,800				26.0%	465,100	41.5%	159,300	14.2%	204,062	18.2%			
(314,541)				(107.8%)	(705,670)	(93.2%)	(705,670)	(77.0%)	(705,670)	(63.0%)			
52	文化芸術振興のための基盤の充実	「生活者としての外国人」のための日本語教育事業	194,949	(191,053)	(98.0%)	(191,826)	(98.4%)	(194,176)	(99.6%)	(194,949)	(100.0%)	・概ね計画通り執行した。	
191,053				98.0%	773	0.4%	2,350	1.2%	773	0.4%			
(183,764)				(96.2%)	(182,693)	(95.2%)	(182,693)	(94.1%)	(182,693)	(93.7%)			
53	文化芸術振興のための基盤の充実	海賊版対策事業	35,359	(18,586)	(52.6%)	(26,490)	(74.9%)	(35,359)	(100.0%)	(35,359)	(100.0%)	・職員旅費の計画と実績の差額は、第2四半期に予定していた外国出張を、第3四半期以降に実施することとしたことによるもの。 ・庁費の計画と実績の差額は、当初の予定よりも前倒しに事業の実施を行ったことによるもの。	
18,586				52.6%	7,904	22.4%	8,869	25.1%	0	0.0%			
(380)				(2.0%)	(28,538)	(107.7%)	(28,538)	(80.7%)	(28,538)	(80.7%)			
54	国際交流の推進	国費外国人留学生制度	19,674,777	(4,395,380)	(22.3%)	(9,701,660)	(49.3%)	(14,781,363)	(75.1%)	(19,674,777)	(100.0%)	・東日本大震災の影響により、外国人留学生の渡日の時期がずれ込んだことなどから、執行額が予定より下回ったが、概ね計画通り執行した。	
4,395,380				22.3%	5,306,280	27.0%	5,079,703	25.8%	4,893,414	24.9%			
(4,142,558)				(94.2%)	(8,541,733)	(88.0%)	(8,541,733)	(57.8%)	(8,541,733)	(43.4%)			
55	国際協力の推進	日本ユネスコパートナーシップ事業	85,535	(80,144)	(93.7%)	(81,668)	(95.5%)	(83,335)	(97.4%)	(85,535)	(100.0%)	・国際協力推進事業委託費について、受託者の事業内容や経費の精査のために相手方から必要な情報を得るのに時間を要し、契約締結時期が予定よりも遅れたが、概ね計画どおり執行した。	
80,144				93.7%	1,524	1.8%	1,667	1.9%	2,200	2.6%			
(931)				(1.2%)	(78,073)	(95.6%)	(78,073)	(93.7%)	(78,073)	(91.3%)			
56	国際協力の推進	民間ユネスコ活動への助成	101,257	(101,257)	(100.0%)	(101,257)	(100.0%)	(101,257)	(100.0%)	(101,257)	(100.0%)	・概ね計画どおり執行した。	
101,257				100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
(100,743)				(99.5%)	(100,743)	(99.5%)	(100,743)	(99.5%)	(100,743)	(99.5%)			
				100,743	99.5%	0	-	-	-	-			

※1 予算額には、平成23年度当初予算額に加え、繰越額及び計画策定時までに決定している流用増減額が含まれている。

※2 上段()書きは、各四半期までの支出負担行為計画累計額、支出負担行為実績累計額である。

支出負担行為に関する計画(事務経費)

予算科目	予算額 (A)	執行計画								自己評価	
		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期 (出納整理期間を含む)		上半期(4月~9月)の自己評価	年度終了後の自己評価
		上段:支出予定(B)	上段:B/A	上段:支出予定(D)	上段:D/A	上段:支出予定(F)	上段:F/A	上段:支出予定(H)	上段:H/A		
下段:支出実績(C)	下段:C/B	下段:支出実績(E)	下段:E/D	下段:支出実績(G)	下段:G/F	下段:支出実績(I)	下段:I/H				
(項) 文部科学本省共通費											
職員旅費	133,787	(25,787)	(19.3%)	(56,787)	(42.4%)	(95,787)	(71.6%)	(133,787)	(100.0%)	計画と実績の差額は、東日本大震災の影響等による出張の一時見合わせや出張時期の変更によるもの。	
		25,787	19.3%	31,000	23.2%	39,000	29.2%	38,000	28.4%		
		(12,336)	(47.8%)	(32,102)	(56.5%)	(32,102)	(33.5%)	(32,102)	(24.0%)		
		12,336	47.8%	19,766	63.8%	0.0%	0.0%	0.0%			
庁費	2,015,682	(463,607)	(23.0%)	(866,743)	(43.0%)	(1,350,507)	(67.0%)	(2,015,682)	(100.0%)	概ね計画どおり執行した。	
		463,607	23.0%	403,136	20.0%	483,764	24.0%	665,175	33.0%		
		(337,366)	(72.8%)	(734,488)	(84.7%)	(734,488)	(54.4%)	(734,488)	(36.4%)		
		337,366	72.8%	397,122	98.5%	0.0%	0.0%	0.0%			
国会図書館支部庁費	5,906	(2,658)	(45.0%)	(3,839)	(65.0%)	(5,020)	(85.0%)	(5,906)	(100.0%)	計画と実績の差額は、東日本大震災の影響により法令関係の追録等の発行スケジュールが遅れたこと等によるもの。	
		2,658	45.0%	1,181	20.0%	1,181	20.0%	886	15.0%		
		(1,265)	(47.6%)	(1,660)	(43.2%)	(1,660)	(33.1%)	(1,660)	(28.1%)		
		1,265	47.6%	395	33.4%	0.0%	0.0%	0.0%			
情報処理業務庁費	901,857	(324,669)	(36.0%)	(514,058)	(57.0%)	(739,523)	(82.0%)	(901,857)	(100.0%)	計画と実績の差額は、一般競争入札による結果予算額を下回る金額で契約を締結することができたことによるもの。	
		324,669	36.0%	189,390	21.0%	225,464	25.0%	162,334	18.0%		
		(187,163)	(57.6%)	(345,337)	(67.2%)	(345,337)	(46.7%)	(345,337)	(38.3%)		
		187,163	57.6%	158,174	83.5%	0.0%	0.0%	0.0%			
各所修繕	211,104	(104,221)	(49.4%)	(111,206)	(52.7%)	(205,321)	(97.3%)	(211,104)	(100.0%)	概ね計画どおり執行した。	
		104,221	49.4%	6,985	3.3%	94,115	44.6%	5,783	2.7%		
		(105,504)	(101.2%)	(114,463)	(102.9%)	(114,463)	(55.7%)	(114,463)	(54.2%)		
		105,504	101.2%	8,959	128.3%	0.0%	0.0%	0.0%			
(項) 文化庁共通費											
職員旅費	7,121	(381)	(5.4%)	(2,728)	(38.3%)	(5,051)	(70.9%)	(7,121)	(100.0%)	計画と実績の差額は、概算要求が9月末に延期となったこと等により、第2四半期に予定していた出張が延期又は中止となったことによるもの。	
		381	5.4%	2,347	33.0%	2,323	32.6%	2,070	29.1%		
		(388)	(101.8%)	(1,226)	(44.9%)	(1,226)	(24.3%)	(1,226)	(17.2%)		
		388	101.8%	838	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%			
庁費	405,389	(95,761)	(23.6%)	(184,219)	(45.4%)	(295,969)	(73.0%)	(405,389)	(100.0%)	計画と実績の差額は、当初見込みよりも深夜業務に係るタクシーの利用額を低く抑えることができたこと等によるもの。	
		95,761	23.6%	88,458	21.8%	111,750	27.6%	109,420	27.0%		
		(69,308)	(72.4%)	(146,662)	(79.6%)	(146,662)	(49.6%)	(146,662)	(36.2%)		
		69,308	72.4%	77,354	87.4%	0.0%	0.0%	0.0%			
情報処理業務庁費	42,698	(15,061)	(35.3%)	(24,968)	(58.5%)	(33,722)	(79.0%)	(42,698)	(100.0%)	概ね計画どおり執行した。	
		15,061	35.3%	9,907	23.2%	8,754	20.5%	8,976	21.0%		
		(13,895)	(92.3%)	(22,055)	(88.3%)	(22,055)	(65.4%)	(22,055)	(51.7%)		
		13,895	92.3%	8,160	82.4%	0.0%	0.0%	0.0%			

※上段()書きは、各四半期までの支出負担行為計画額および支出負担行為実績額の累計を示す。